

## 「夏のDigi田甲子園」静岡県予選突破！ 島田市子育て支援プラットフォーム「しまいく+」が全国へ！

デジタルの力を地域の課題解決や魅力向上などにつなげる「デジタル田園都市国家構想」の一環として、特に優れた取組やアイデアを総理大臣が表彰する「夏のDigi田(デジデン)甲子園」の静岡県予選が行われ、令和4年3月から子育て世帯と行政をつなぐ仕組みとして導入した島田市子育て支援プラットフォーム「しまいく+ (ぷらす)」が本選(全国大会)に進出することになりました！

### ○しまいく+とは

しまいく+は、島田市に住む妊娠期から18歳までの子を持つ保護者とその家族の方が、市からのお知らせの受取・市への相談・申請等のやりとりを行える、暮らしを支える新しいデジタル生活基盤となるプラットフォームです。

#### ◆しまいく+の特徴

- ・いつでもどこでもスマートフォンから子育てに関する手続きが可能
- ・細分化されている担当窓口を「しまいく+」1つの入り口に集約
- ・年齢や状況に合わせて利用できるメニューを自動で最適化
- ・今まで電話や郵送しかなかった特定の個人宛ての連絡手段をデジタル化
- ・市で保有する健診結果や予防接種記録等のデータを共有(自分で入力する手間を削減)

### ○静岡県予選結果

しまいく+は、実装部門 市の部 において静岡県推薦事例として選出されました。県選考では、以下の評価をいただきました。

- ・統合プラットフォーム上でまとめて手続きでき、縦割りを無くしてDXしている。
- ・窓口の一元化をデジタルを活用して進めており、市民の立場からみた実効性が高い。
- ・全世代向けのサービスプラットフォームに機能拡張する予定があり、持続拡張性がある。

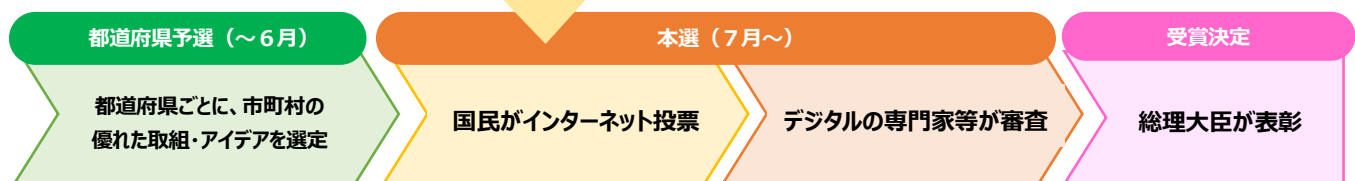
今後も保護者のニーズに合った有用なサービスを提供していけるようプラットフォームを継続的に改善していきます。

(静岡県の他推薦事例)

実装部門	政令市の部：静岡市	道路情報オープンデータ提供事業「しずみち info」
	町村の部：小山町	予約・乗車システムを活用したデマンドバスによる地域生活圏のモビリティの充実
アイデア部門	：藤枝市	多機能カーブミラーによる交通安全対策推進事業

### ○スケジュール

政府公式サイトに1分程度の紹介動画を公開  
投票期間：7月12日～8月15日



詳細は「夏のDigi田甲子園」政府公式サイトでも御覧いただけます。  
[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digital\\_denen/chiiki/shizuoka.html](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digital_denen/chiiki/shizuoka.html)

